

令和3年
12月定例会

一般会計補正予算(第6号)等の議案を可決

令和3年第10回(12月)定例会は、去る12月6日から12月20日までの15日間の会期で開かれました。今回の定例会では、「石垣市職員定数条例の一部を改正する条例」等の条例議案5件、「令和3年度石垣市一般会計補正予算(第6号)」等の補正予算議案9件、その他等の議案13件の計27案件が市長より提出され、「令和3年度石垣市一般会計補正予算(第7号)」については、修正可決。その他の議案については、原案のとおり可決・同意されました。

なお、本会議の議決にあたり、総務財政委員会には「令和3年度石垣市一般会計補正予算(第7号)」等の5件の議案を付託された。経済民生委員会には、「令和3年度石垣市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)」等の9件を付託。建設土木委員会には、「令和3年度石垣市港湾事業特別会計補正予算(第3号)」等の5件の議案が付託され慎重審査の結果、それぞれ修正及び可決すべきものと決定されました。

議員提出議案については、「尖閣諸島に新字名標柱の設置を求める意見書」等他3件「新型コロナウイルス感染症等に市民等の人権の擁護に関する条例」とあわせて4件の意見書・条例それぞれ原案のとおり可決されました。

12月13日から12月17日の5日間の日程で行われた一般質問では、19名の議員が本市の諸課題について質すなど活発な議論が交わされました。

令和3年度一般会計補正予算(第7号)

修正可決

12月定例会では、総務財政委員会(砥板芳行委員長)に、「令和3年度一般会計補正予算(第7号)」(石垣市固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例)等5件の議案が付託され、慎重審査の結果、「令和3年度一般会計補正予算(第7号)」を除外し、4議案については、原案可決すべきものと決定され、本議会において委員長報告の通り可決された。

一般会計補正予算(第7号)は、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ1億709万4千円を減額し、予算の総額を357億2657万円と定めるものです。

その主な歳出の内訳としては、総務費で八重山地区ラジオ中継局強靱化事業を令和4年度まで事業延伸・平準化したことに伴い、本年度の事業費を3億9566万5千円減額、民生費で、グループホーム3施設開所に伴う、訓練等給付費468

8万1千円の増額、新型コロナウイルス感染症感染拡大時における放課後児童健全育成事業に5279万3千円、衛生費で感染症拡大防止対策事業の1億2819万1千円追加増額、農林水産業費で伊野田南地区農業基盤整備促進事業の3000万円追加増額などが計上されております。

また、地域公共交通確保維持改善事業に係る800万円の計上については、委員から「一部の業界だけ支援するのは公平でない」「個人資格取得費に公費を充てることは課題があり、見直しを求める」旨等の理由により減額する修正案が提出され、全会一致で修正可決すべきものと決定され、本会議においても、賛成多数で可決されました。

その他、経済民生委員会(東内原とも子委員長)及び建設土木委員会(我喜屋隆次委員長)においてもそれぞれ所管の補正予算等が付託され、慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定され、本会議において委員長報告のとおり可決されました。

令和3年度一般会計補正予算(第8号)

12月定例会の最終本会議において、令和3年度一般会計補正予算第8号を追加議案として上程し、全会一致で可決されました。

今回の一般会計補正予算は、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ6億256万円5千円を増額し、予算の総額を363億2113万5千円と定めるものです。

その歳出の内訳としては、子育て世帯臨時特別給付金給付事業に係る予算、子育て世帯への臨時特別給付金を当初の5万円から10万円一括支給への変更に伴い6億256万円5千円が追加増額計上されております。

教育委員会委員の任命を同意

今定例会の本会議において、教育委員会委員として次の方の任命が同意されました。

- ・ 浦崎 美紀子 氏
- ・ 新里 裕樹 氏